

# 文化財石垣保存技術協議会会報

平成24年(2012) 第8号 -平成23・24年度事業報告-

## 【平成23年度事業】

### 第9回全国城跡等石垣整備調査研究会 (共催)

日時 平成24年1月19日(木)～21日(土)

場所 サポートホール高松(香川県高松市)

参加者 技能会員20名、技術・研究会員14名

#### 開催趣旨

テーマ 『石垣整備における記録と工法選択』

主催 文化庁 高松市 高松市教育委員会

共催 文化財石垣保存技術協議会

後援 香川県教育委員会、丸亀市教育委員会、  
坂出市教育委員会、東かがわ市教育委員会

#### 研究会内容

項目	発表者等
開会挨拶	大西 秀人(高松市長)
主催者挨拶	矢野 和彦(文化庁文化財部記念物課長)
共催者挨拶	栗田 純司(文化財石垣保存技術協議会会長)
大会趣旨説明	本中 眞(文化庁文化財部記念物課主任調査官)
講演	渡邊 定夫(東京大学名誉教授) 「近世城郭整備における在来工法と現代工法について」
報告1	大嶋 和則(高松市教育委員会文化財課) 「高松城跡の石垣解体修理」
報告2	渡邊 誠(高松市教育委員会文化財課) 屋嶋城跡の石垣解体修理
報告3	市川 浩文(佐賀県立名護屋城博物館) 「石垣整備における工法選択(在来工法を中心とした名護屋城跡石垣修理)」
報告4	笠 博義(文化財石垣保存技術協議会) 「城郭石垣崩落のメカニズムと今回の被災石垣状況について」
報告5	鈴木 功(白河市教育委員会文化財課) 「東日本大震災における被害状況」
報告6	山下 史郎(兵庫県市教育委員会文化財室) 「阪神淡路大震災における石垣修理(明石城)」
討論会	司 会 楠寛輝(松山市教育委員会)
まとめ	本中 眞(文化庁文化財部記念物課主任調査官)
次期開催地挨拶	姫路市教育委員会
閉会挨拶	松井 等(高松市教育委員会教育長)
現地視察	高松城跡天守台、屋嶋城跡城門



栗田会長挨拶



討論会



高松城跡見学



屋嶋城跡見学

【平成24年度事業】

技能者養成研修（実技研修会）〔第1回研修〕

日 時 平成24年7月12日（木）～16日（月・祝）  
 場 所 竜山石採石場（兵庫県高砂市）  
 前島・犬島採石場（岡山県瀬戸市・岡山市）  
 日本城郭研究センター（兵庫県姫路市）

研修目的：道具作りから石積みまでの一連作業の技術・知識の習得

受講者 技能会員12名、技術・研究会員3名

研修内容

テーマ「採石から石積みまで（瀬戸内の石を積む）」

日	講習内容	講師
7/12(木)	姫路城の採石場について 瀬戸内の採石場、 竜山石切場について	山本 博利（本協議会会員） 乗岡 実（岡山市教育委員会） 清水 一文（高砂市教育委員会）
7/13(金)	石積等の実習	和田 行雄（和田石材建設㈱・ 本協議会会員）
7/14(土)	〃	〃
7/15(日)	瀬戸内採石場見 学 （前島、犬島）	西川 禎亮（中村石材工業㈱・ 本協議会会員）
7/16 （月・祝）	研修総括討論	司会 西川 禎亮（中村石材工 業㈱・本協議会会員）
	講演 文化財石垣の補 強の現状と課題	西田一彦（本協議会評議員）



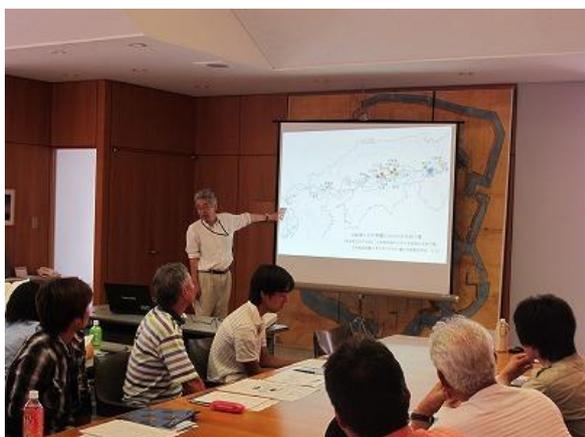
石積み実習



石積み実習



石割実習



講習（採石場について）



道具手入れ実習



前島採石場跡見学（大坂城採石場跡）



犬島採石場見学



発破採石状況見学（犬島）



研修総括討論

## 文化財保存技術 2012

～文化財を支える伝統の名匠～ への参加

日 時 平成 24 年 10 月 13 日（土）・14 日（日）

場 所 イーグレひめじ・大手前公園（兵庫県姫路市）

参加者 技能会員 3 名（事務局 2 名）

内 容 会の活動報告（パネル展示）



会場 イーグレひめじ 1階 アトリウム 3階 あいめッセホール / 大手前公園

兵庫姫路市本町の基址

展示・実演・体験  
コーナー 13日(土): 10:00～17:00 / 14日(日): 10:00～16:00

●文化財保存技術の発展と伝統的技術の継承・伝承の重要性をテーマにします。

●文化財保存技術の発展と伝統的技術の継承・伝承の重要性をテーマにします。

講演・シンポジウム 13日(土): 13:00～14:05 / 14日(日): 11:00～14:00

●文化財保存技術の発展と伝統的技術の継承・伝承の重要性をテーマにします。

スタンプラリー

13日(土): 10:00～17:00 / 14日(日): 10:00～16:00

●文化財保存技術の発展と伝統的技術の継承・伝承の重要性をテーマにします。

主催: 文化庁

共催: 兵庫県教育委員会、姫路市、姫路市教育委員会、全国文化財保存技術協議会

後援: JNH 神戸取引所、神戸新聞社、サンフレッチェ

文化庁

パンフレット



栗田会長・西川幹事へのインタビュー状況



パネル展示状況

## ■事務局からのお知らせ

### ◇平成24年度総会が開催されました

平成24年7月16日（月・祝）

主な議事

- (1) 平成23年度事業報告
- (2) 平成23年度決算報告
- (3) 平成23年度監査報告
- (4) 平成24年度事業計画
- (5) 平成24年度予算案



総会では、本協議会評議員・西田一彦（関西大学名誉教授）講師により「文化財石垣の補強の現状と課題」と題する講演が行われました。（研修会も兼ねる）



研修終了証授与



総会状況

## ■事務局からのお知らせ

「2009年第2回研修会の資料集」（1000円）、「研修資料集（第1集）」（2000円）を販売しております。ご希望の方は下記の通り申し込み願います。

【申込方法】資料代金は現金または郵便定額小為替、送料210円は切手で、両方を現金書留等の郵送で事務局に申し込んで下さい。

詳細は、姫路市立城郭研究室ホームページ（<http://www.city.himeji.lg.jp/jyokakukuen/index.html>）にも掲載しております。

## ■事務局・広報担当からのお願い

○研修会などの参加感想や、文化財石垣について日頃疑問に思っていることなどありましたら下記事務局まで書面にてお知らせください。

年2回の会報ですが、可能な限りお答えしていきたいと思っております。

○当協議会が実施する研修内容や項目について要望があれば書面で事務局までお知らせください。

内容を検討のうえ、各種事業に反映させていただきます。

○各地の文化財石垣情報、書籍、刊行物の発行がありましたら情報提供ください。

## ■入会手続き

入会をご希望の方は、まず事務局にご連絡ください。当協議会の入会申込書を送付いたしますので、必要事項を記入のうえ、下記の事務局へご返送ください。

役員会にて会員資格審査後、入会通知書及び会費納入の振込用紙を送付します。年会費（4月～翌3月）をお振込みいただき、事務局で正式に受理した日から本協議会会員として登録します。

## ■文化財石垣保存技術協議会会員数

（平成25年 1月 31日現在）

技能会員	124名
技術・研究会員	61名
一般会員	14名
賛助会員	14名
評議員	9名

発行年月日 平成25年 1月 31日

編集・発行 文化財石垣保存技術協議会

事務局住所 〒670-0012 姫路市本町 68-258

日本城郭研究センター内

TEL 079-289-4877 FAX 079-289-4890